

平成 28 年度三重四川災害対応連絡会 第 1 回宮川委員会 議事概要

- 1 日 時：平成 28 年 8 月 17 日（水） 14:00～15:00
- 2 会 場：伊勢市役所東庁舎 4 階 4-3 会議室
- 3 出席者：委員会構成員
伊勢市 鈴木 健一市長
玉城町 辻村 修一町長
三重県 県土整備部 施設災害対策課 倉田正明課長
同伊勢建設事務所 吉田勇所長
同松阪建設事務所 服部喜幸所長
気象庁 津地方気象台 日当智明台長（代理：奥田宗廣水害対策気象官）
国土交通省 三重河川国道事務所 川村謙一所長
- 4 議 事：1. 平成 27 年 9 月鬼怒川決壊の概要
2. 水防災意識社会再構築ビジョンについて
3. 現状の水害リスク情報や取組状況の共有
4. 減災のための目標（案）及び取組例について
5. 今後のスケジュールについて
- 5 議事概要
 - ・ 5 年間で達成すべき目標、目標達成に向けた取組について確認し、了解を得た。
[出席者の主な発言]
 - ・ 災害に対して関係する方々と顔を突き合わせて話ができるこのような機会は大変有り難い。今までも、災害発生時には、国、県には尽力を頂いている。宮川ダムの方流や洪水予測などきめ細やかな情報提供をしていただき、市から住民へ情報提供できるので有り難い。
 - ・ 避難情報を発令した後に住民にどのように避難してもらうか大きな課題。最近では避難情報として WEB を使用した情報発信が強い武器になっている。年に 10 回ほど防災体制を取っているが、WEB 情報より今後の展開を推察し、各河川に職員を配置させ現場の水位を確認している。県や国から情報提供をしてもらうことで 2 時間後、3 時間後の状況を議論できる環境が有り難い。
 - ・ 避難勧告等の発令の際の区域指定をすることが難しい。
 - ・ 警報が発令された場合「防災みえ」や「川の防災情報」から情報を得ている。今後、さらにアクセスが増加すると思う。これまで以上のきめ細やかさと、サーバーがダウンしないように環境整備をして頂きたい。
 - ・ 避難困難者となる高齢化率は 29%。1 年ごとに 1 ポイントずつ上昇している。避難困難者をどのように避難させるかが課題。民生委員や自治会を中心に避難困難者をどのように避難させるか準備を進めているところ。住民や行政だけでも限界がある。避難困難者への支援のあり方についても皆様と議論して知恵を頂きたい。
 - ・ 災害時の排水ポンプ車の派遣は有り難い。引き続き排水ポンプ車の派遣の協力をお願いする。
 - ・ 宮川右岸の地区では気象台・国交省と連携して防災教育に力を入れている。平成 16 年台風 21 号での被害が大きかったこと、桜づつみの区間で漏水が発生したこともあり防災意識が高い。避難判断伝達マニュアルや防災メールなど、引き続き対応していきたい。
 - ・ 平成 16 年災害を受け、国、県で河川事業を進めてもらったこともあり、平成 16 年を超える雨が降った場合でも約 1/4 の被害に減少する結果が出ている。今後も堤防整備の要望や無堤区間の早期完成をお願いしたい。
 - ・ 水害ハザードマップは早期に実施していく。
 - ・ 自然災害には想定できない不可抗力がある。災害後に責任の追及などもよくある。日常の維

- 持管理の重要性は、災害の教訓から学ぶ必要がある。以前は地域住民が治山治水の考えが強く、集落に被害が起こらないように管理していた。今の時代は維持管理だけでは難しい。
- ・日々の管理の積み重ねが大切。平成 16 年災害を受けて度会橋周辺を整備して頂いた。感謝を申し上げる。日常管理がされた上での災害なら不可抗力であるので仕方がないが、日常管理が行われていない場合の災害はあってはならない。
 - ・江戸・明治時代では、伊勢市中須町との境である屋田地区では何度も決壊したとの記録がある。決壊の記憶を引き継いでいる方や宮川で毎日水位を見ている人に、水位の情報を伝達してもらい、地域の方に避難をしてもらう。このように絶えず情報を共有して、過去の教訓を活かし、日頃の意識の共有を強くする必要がある。
 - ・宮川の河川改修には感謝申し上げる。引き続き河川改修の早期完成をお願いしたい。
 - ・破堤を想定した災害訓練を行っている。想定外をいかに考えて訓練することは大事。町内ごとに自助訓練を実施し続けることが大切。防災に対する意識が薄れていくと言われていることもあり、小学校区単位で「まちづくり協議会」がある。23 の団体があり、防災活動の推進も取組中。
 - ・国、県からの情報提供を頂けるとありがたい。冒頭の気象台の説明が分かりやすかった。台風経路と地理的な関係からの防災知識が得られた。地理や気象関係を地域の防災教育として講演して頂きたい。このような知識は防災知識として役立つ。
 - ・防災教育では字名の由来を調べると地名と自然災害の歴史状況が分かる。いろいろな方向からアプローチをしていただき、専門的な知識をレクチャーしてもらえると防災教育の推進となる。ソフト面やハード面を進めて頂きたい。
 - ・熊本地震や鬼怒川では、まさか自分の身に起こるとは思っていなかったと思う。この地域でこれまで、どのような災害が起こっていたかなどを防災教育として力を入れていきたい。
 - ・これまで 6 回ほど阪神淡路大地震の災害状況を見学する防災教育を実施。実際に現場を見ることで住民意識を変えていくことを目的で進めている。少しずつだが、自主的な活動が生まれてきている。
 - ・日々の管理が行われていないものは土砂堆積。町も実施して住民、集落を守ることに力を入れていく。

以上を踏まえて、連絡会構成員で協力して取組方針をとりまとめていくことを確認した。

以上

(事務局作成)

事例紹介「まるごとまちごとハザードマップ」

- 洪水時の浸水深や避難所等に関する情報を洪水関連標識として「まちなか」に表示。
- 洪水時の浸水深や避難所等に関する知識の普及を図ることにより、発災時に安全かつスムーズな避難行動ができるようにする。

洪水関連標識の設置例



土砂災害警戒情報について



出典：政府広報オンライン



国土交通省 水管理・国土保全局 砂防部



気象庁

土砂災害警戒情報とは

土砂災害警戒情報は、降雨による土砂災害の危険が高まったときに市町村長が避難勧告等を発令する際の判断や、自主避難の参考となるよう、都道府県と気象庁が共同で発表している防災情報です。



土砂災害警戒情報のテレビでの表示例



土砂災害警戒情報の発表例

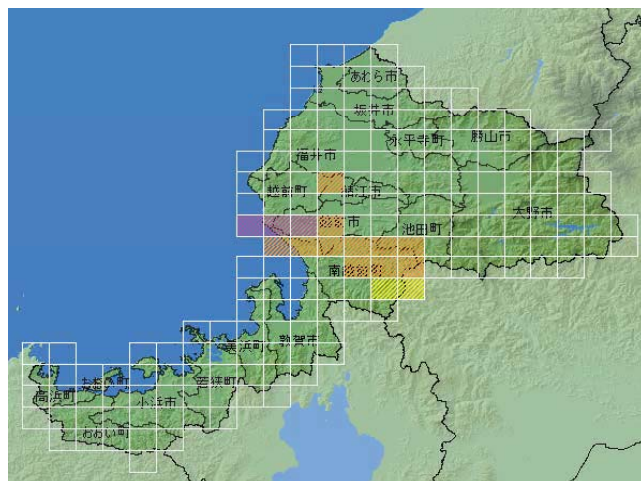
大雨のときには、土砂災害警戒情報に注意しましょう

土砂災害警戒情報は、テレビ・ラジオや防災無線のほか、気象庁ホームページ、各都道府県の砂防部局などのホームページなどでも確認できます。

雨が降り出したら、大雨警報や土砂災害警戒情報等の防災気象情報に注意しましょう。土砂災害警戒情報が発表されたら、市町村が発表する避難勧告等に注意し、いつでも行動できるよう心構えましょう。危険を感じたら自主的に避難することも重要です。

危険度をさらに詳しく知るには

都道府県と気象庁では、土砂災害警戒情報を補足する情報として、市町村内のより詳しい危険度がリアルタイムで分かるメッシュ情報や、危険度の推移が分かる情報などを提供しています。

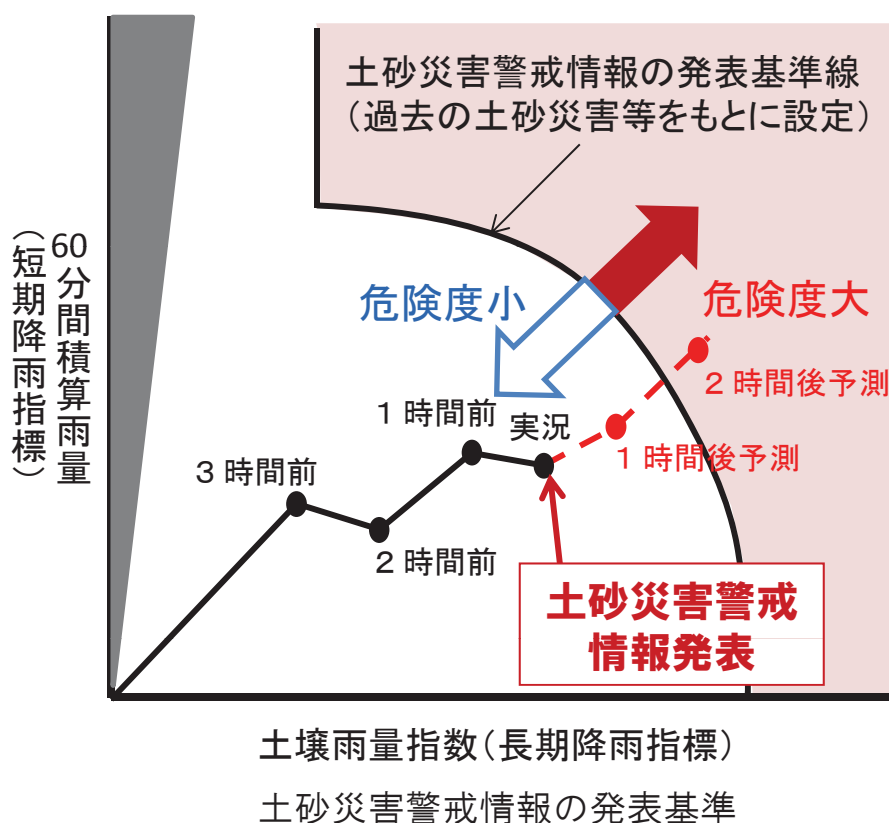


土砂災害危険度のメッシュ情報の表示例

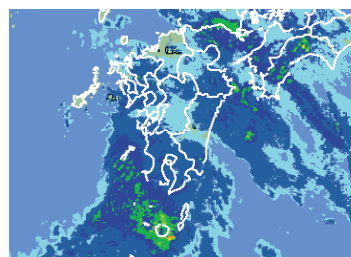
土砂災害警戒情報のしくみ

都道府県と気象台は、土砂災害警戒情報の発表基準を、過去の土砂災害発生・非発生時の雨量データをもとに、地域ごとに設定しています。設定に当たって、土砂災害は、地中にたくさんの雨が貯まったところに強い雨が降ると、発生しやすくなるという特徴があることが考慮されています。

気象庁の解析雨量等をリアルタイムで監視し、避難に必要な時間を考慮して、2、3時間後に発表基準線を超えると予測される場合に、土砂災害警戒情報を発表します。

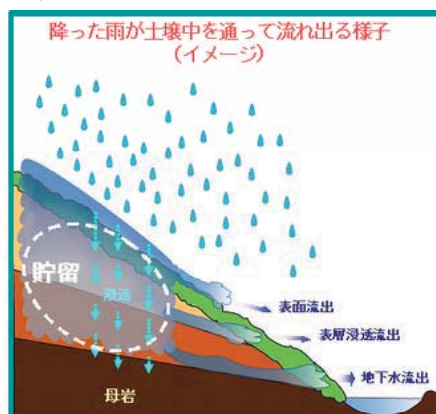


○短期降雨指標
解析雨量(60分間積算雨量)



国交省、気象庁のレーダー雨量を国交省、気象庁、都道府県の雨量計で補正して解析した雨量

○長期降雨指標
土壌雨量指数

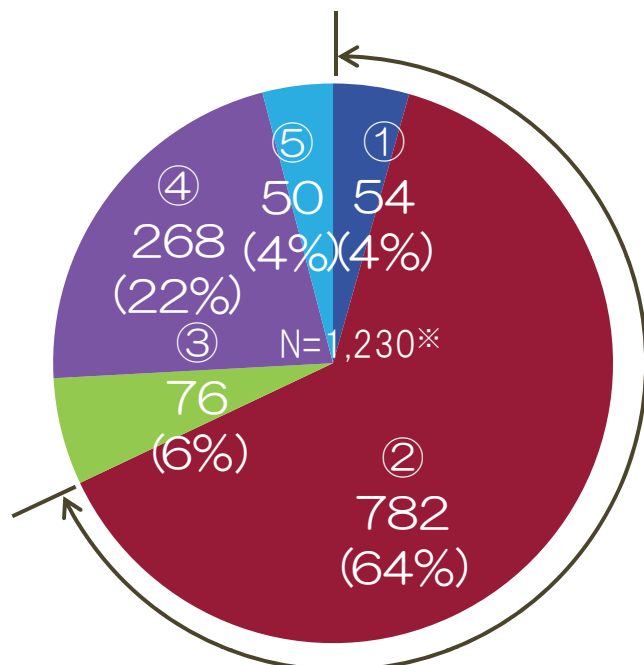


降った雨が土壌中に水分量としてどれだけ貯まっているかを指数化したもの

- 土砂災害警戒情報（気象庁ホームページ）
<http://www.jma.go.jp/jp/dosha/>
- 土砂災害警戒判定メッシュ情報（気象庁ホームページ）
<http://www.jma.go.jp/jp/doshamesh/>
- 都道府県が公開している土砂災害警戒情報とそれを補足する情報のポータルサイト（国土交通省砂防部ホームページ）
http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sabo/sabo_ken_link.html

避難勧告への土砂災害警戒情報の活用状況

土砂災害警戒情報は市町村長が避難勧告を発令する際の参考となるよう発表していますが、土砂災害警戒区域が指定された市町村の地域防災計画において、土砂災害の避難基準に土砂災害警戒情報を活用している市町村（①及び②）は約7割となっています。



土砂災害の避難基準に土砂災害警戒情報を活用している市町村（①及び②）：68%

※土砂災害警戒区域が指定された市町村数

① 土砂災害警戒情報が発表された時、避難勧告を発令する。

② 土砂災害警戒情報が発表された時、前兆現象が認められた時、災害が発生した時などにおいて、状況を総合的に判断して避難勧告を発令する。

③ 具体的な基準は記載してあるが、土砂災害警戒情報の記載がない。

④ 「土砂災害の恐れが高まった」など定性的な判断により避難勧告を発令する。

⑤ 避難勧告に関する記載なし。

市町村の地域防災計画における避難勧告発令基準の設定状況（H25.3.31時点）

一お知らせ一



土砂災害は予測の難しい災害ですが、土砂災害から身を守るために国民の皆様知っていただきたい3つのことについて、以下のURLでお知らせしております。

http://www.mlit.go.jp/river/sabo/h25_typhoon26/miomamoru.pdf

【問い合わせ先】

国土交通省 水管理・国土保全局 砂防部 砂防計画課 地震・火山砂防室
〒100-8918 東京都千代田区霞が関2-1-3
電話 03-5253-8111（代表） 03-5253-8468（直通）
気象庁 予報部 予報課 気象防災推進室
〒100-8122 東京都千代田区大手町1-3-4
電話 03-3212-8341（代表）

※お住まいの地域で発表される土砂災害警戒情報について詳しくは、各地の气象台や各都道府県の砂防部局までお問い合わせ下さい。

（2013年12月版）

土砂災害警戒情報の発表例

「土砂災害警戒情報」は「大雨警報(土砂災害)」よりもさらに危険！

三重県土砂災害警戒情報 第1号

平成27年8月25日 13時12分

三重県 津地方気象台 共同発表

警戒対象の市町名

【警戒対象地域】

尾鷲市* 熊野市* 大台町* 大紀町* 紀北町*

*印は、新たに警戒対象となった市町村を示します。

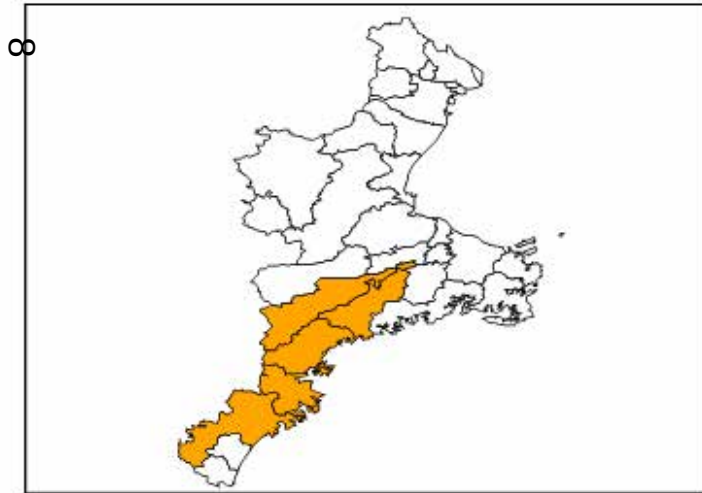
【警戒文】

<概況>

降り続く大雨のため、警戒対象地域では土砂災害の危険度が高まっています。

<とるべき措置>

崖の近くなど土砂災害の発生しやすい地区にお住まいの方は、早めの避難を心がけるとともに、市町から発表される避難勧告などの情報に注意してください。



警戒対象地域

大台町での解除は
26日00時40分でした。

問い合わせ先
059-224-2697 (三重県県土整備部防災砂防課)
059-228-2022 (津地方気象台)

土砂災害警戒情報は、三重県と津地方気象台との共同発表です。

市長・町長の避難勧告等の発令や、住民の自主避難の判断を支援することを目的としています。

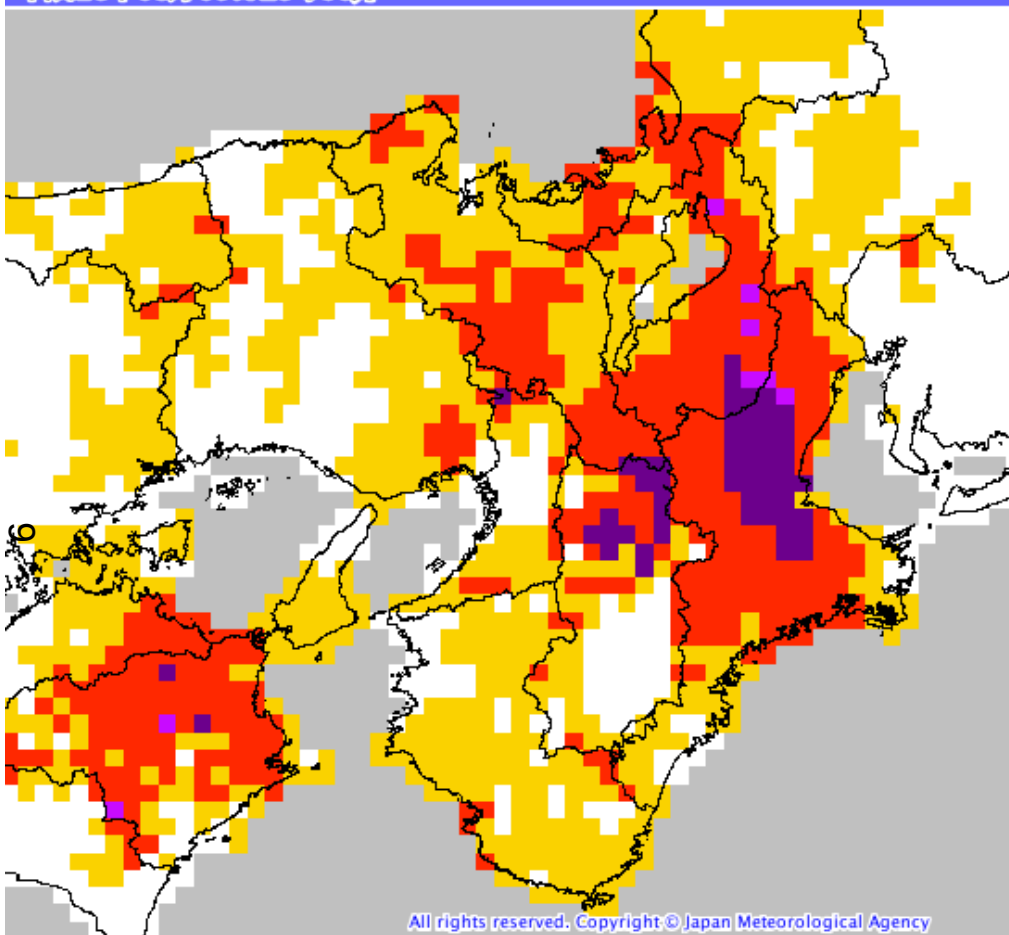
警戒対象地域の発表は、**市町単位**ですが、津市は東部と中西部、松阪市は東部と西部に分割して発表しています。
なお、木曽岬町と川越町は発表対象外です。

注：土砂災害警戒情報は、降雨から予測可能な土砂災害のうち、避難勧告等の災害応急対応が必要な「土石流」や、「**集中的に発生する急傾斜地崩壊(崖崩れ)**」を対象としています。技術的に、予測することが困難な**地すべり**や**深層崩壊**等は発表対象とはしていません。
また、個別の災害・発生箇所・時間・規模等を詳細に特定するものでもありません。

土砂災害警戒情報は、気象と三重県が発表する**重要な情報**です。

■ 気象庁HPで公開している土砂災害警戒メッシュ情報

平成26年08月09日16時30分



All rights reserved. Copyright © Japan Meteorological Agency

- : 実況で土砂災害警戒情報の基準を超過※
- : 予想で土砂災害警戒情報の基準を超過※
- : 実況または予想で大雨警報の土壌雨量指数基準を超過
- : 実況または予想で大雨注意報の土壌雨量指数基準を超過
- : 実況または予想で大雨注意報の土壌雨量指数基準未滿

- 土砂災害発生**の危険度**を地理的・時間的に認識が可能です。
- 隣接県の状況等を確認するなど、より広域的な状況判断に有効です。
- **土壌雨量指数**及び降雨の実況・予測に基づき、土砂災害発生**の危険度**を**5kmメッシュ毎に5段階で階級表示**します。
- **メッシュ情報**は市町内で危険度の高い地域の把握に有効です。
- 実況時刻、1時間先予測、2時間先予測の中で、**最大の土砂災害警戒判定値を 10分ごとに更新**しています。
(6時間前から最新まで、動画表示可能。)

気象庁HPのアドレス

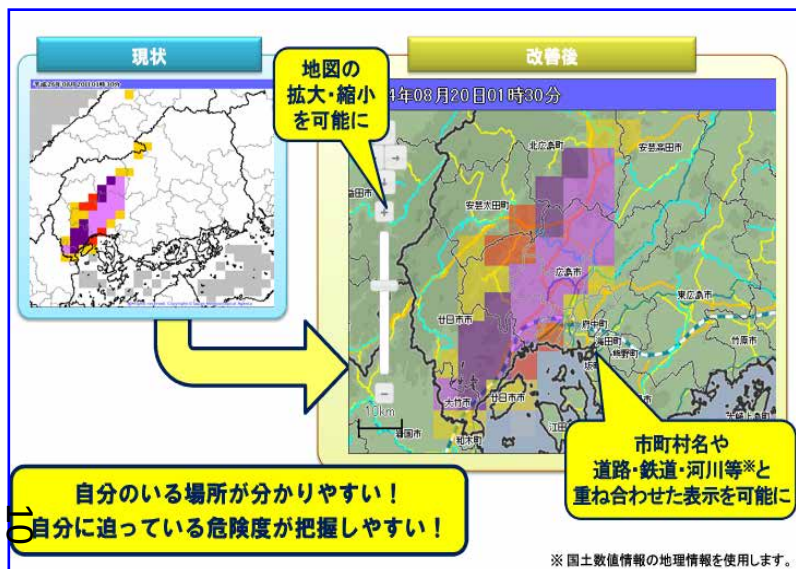
<http://www.jma.go.jp/jp/doshamesh/326.html?areaCode=326>

平成26年8月9日 16時30分の表示状況

※ 28年5月24日から表示画面の改善を実施

（お知らせ）土砂災害警戒メッシュ情報の表示改善

○平成28年5月24日より、市町村名や道路・鉄道・河川等の地理情報と重ね合わせた表示に改善し、分りやすくお伝えしています



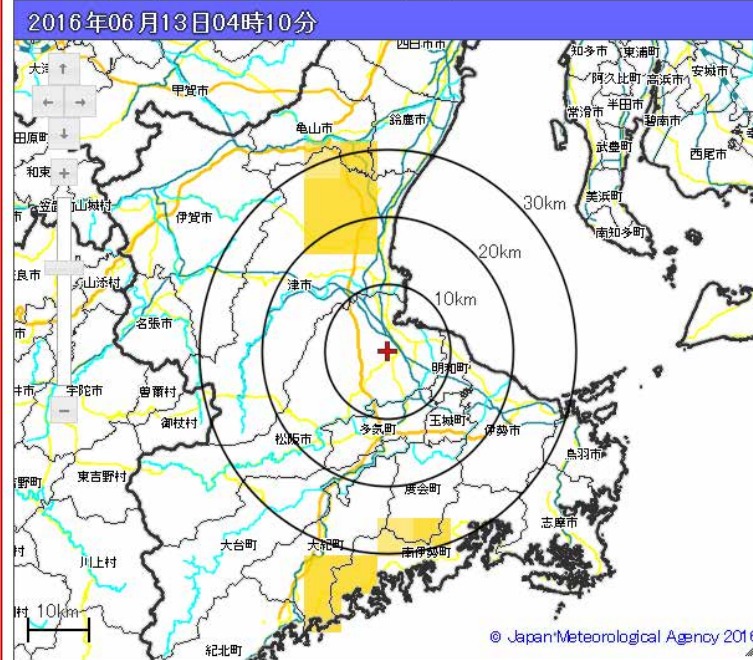
ツールをクリックする
地図の色は背景色の選択ボタンです



表示時間 06/13 04:10 最新 使い方 印刷

動画方法 6時間前から最新まで 動画表示 動画開始 動画停止

動画速度 遅く 速く



6月13日 04時10分の状況（背景色は白を選択）
津市などで。大雨注意報基準に該当する黄色表示が出力。
（12日～13日にかけて、大台町に大雨注意報の発表はありませんでした。）

例の地図縮尺は、10kmでの表示です

HPアドレス

<http://www.jma.go.jp/jp/doshamesh/>

■ 土砂災害警戒メッシュ情報の表示色の意味と避難行動



色	説明	内閣府のガイドラインで 土砂災害警戒区域等を対象に 発令が必要とされている 避難情報
高	＜実況で土砂災害警戒情報の基準※に到達＞ 過去の土砂災害発生時に匹敵する 極めて危険 な状況。既に土砂災害が発生しているおそれもあり。この状況になる前に避難を完了する。まだ避難していない場合は直ちに身の安全を確保する。	避難指示
	＜予想で土砂災害警戒情報の基準※に到達＞ 土砂災害がいつ発生してもおかしくない 非常に危険 な状況。速やかに土砂災害危険箇所・土砂災害警戒区域等の外の少しでも安全な場所へ避難する。	避難勧告
	＜実況または予想で大雨警報の基準に到達＞ 土砂災害への 警戒 が必要。避難準備をし、早めの避難を心がける。	避難準備情報
低	＜実況または予想で大雨注意報の基準に到達＞ 土砂災害への 注意 が必要。今後の情報や周囲の状況、雨の降り方に留意する。	—
	＜実況及び予想で大雨注意報の基準未達＞ 今後の情報や周囲の状況、雨の降り方に留意する。	—

※大阪府、熊本県、宮崎県では、府県の監視基準と気象台の監視基準に基づいて土砂災害警戒情報を発表しています。
HP上での土砂災害警戒判定メッシュ情報表示は、気象台の監視基準のみで判定しています

大雨時の川のはん濫の危険性を知らせる

国土交通省 川の防災情報

身近な「雨の状況」、「川の水位と危険性」、「川の予警報」などをリアルタイムでお知らせするウェブサイトです。



住民の方々が自らはん濫の危険性を知り、的確な避難行動などに役立つように、
利用者目線に立った新しい『川の防災情報』がはじまります！

(平成28年3月28日夜間に開始予定)

パソコンから <http://www.river.go.jp/>

スマートフォンから <http://www.river.go.jp/s/>



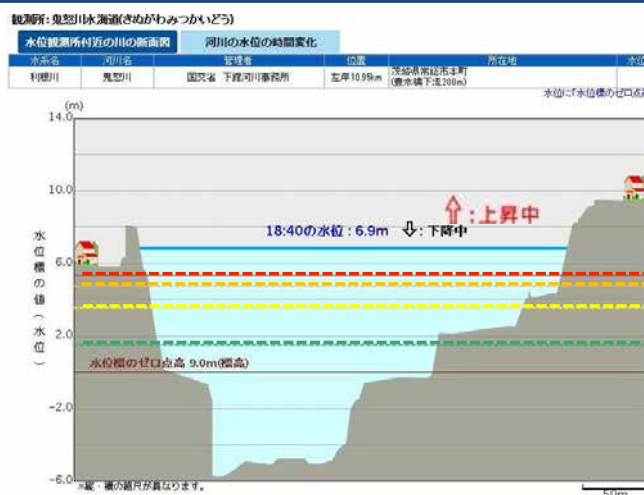
国土交通省

川の水位や雨の現在の状況がわかります。

- Figure 1 consists of two maps and a camera image. The left map, titled '都道府県単位での表示' (Display by Prefecture), shows the Tone River basin with color-coded flood risk zones: red for high risk, orange for medium risk, and yellow for low risk. The right map, titled '市町村単位での表示' (Display by City/Town/Village), provides a detailed view of the river area around Maebashi, showing city-level flood risk with red, orange, and yellow zones. A camera image of the river is also shown with a label 'カメラ画像' (Camera Image).

川の水位で現在のはん濫の危険性がわかります。

- ・川の水位が上昇している時は水位情報と共に **↑:上昇中** の表示がされます。
- ・近くの川の水位が高いほど、身近ではん濫する可能性が高まります。
- ・はん濫の危険性が高くなっている川の近くでは、身の安全の確保を図るなど、適切な防災行動をお願いします。

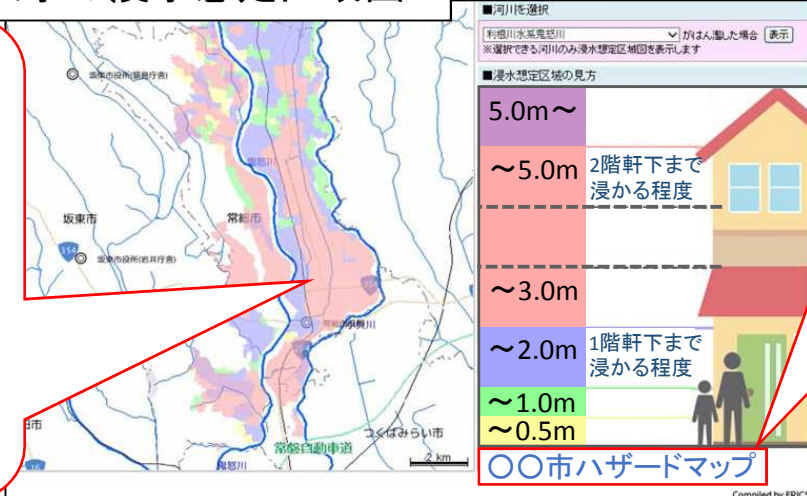


川の水位の凡例	
はん濫危険水位	河川がはん濫する恐れのある水位
避難判断水位	避難情報発表の目安となる水位
はん濫注意水位	河川のはん濫の発生を注意する水位
水防団待機水位	水防団が待機する目安となる水位

洪水の浸水想定区域図で、仮にはん濫したらどこがどのくらい浸水する危険性があるかがわかります。

洪水の浸水想定区域図

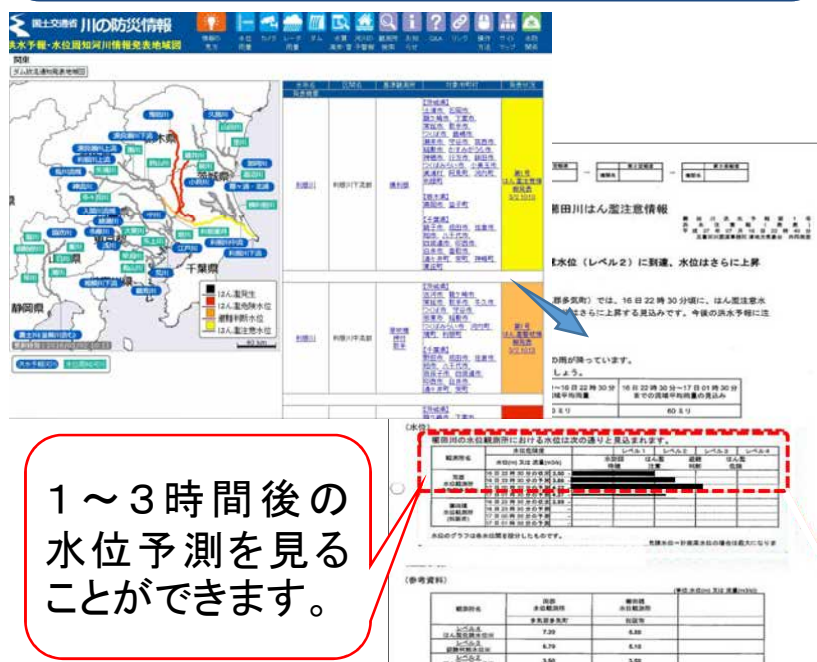
想定最大の規模や、100年に一度の大雨などではん濫した場合に浸水が想定される範囲と浸水の深さを示した図です。



クリックすると避難所の位置などが入った「各市町村の水害ハザードマップ」を見ることができます。

川の水位に応じた予警報の詳細な情報も見ることができます。

いつも持っているスマートフォンで川の防災情報を見ることができます。



GPS機能により、即座にあなたがいる場所の状況を表示できます。



- 平成27年9月に発生した関東・東北豪雨による鬼怒川洪水では、川の水位が上昇し、堤防から水があふれ、堤防が決壊し、広範囲にわたり浸水しました。
- 大雨時には、川の断面図やカメラ画像で、近くの川の水位を確認してください。



川の水位が堤防を超えたところ

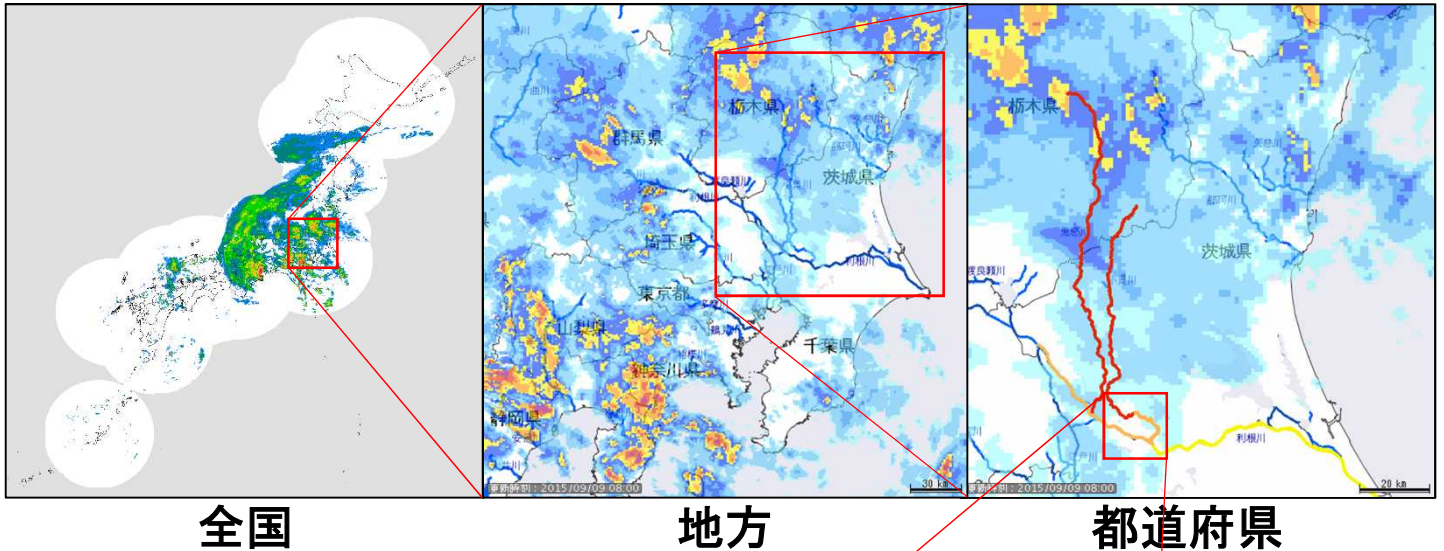


堤防が決壊したところ



使いやすくなりました

- ・全国、地方、都道府県、市町村と必要な表示エリアに切り替えられます。
- ・同じエリアで川の水位や雨の現況の図と、洪水の浸水想定区域図を切り替えて表示できます。



切替



川の防災情報では多様な情報を見ることができます

流域の雨量	現在の雨の分布(広域レーダ・詳細レーダ)、大雨が降っている場所等	カメラ画像	河川沿いに設置されたカメラのライブ画像
川の水位	河川の横断面図と現在の水位、川の水位の時間変化のグラフ、水位が高くなっている場所 等	ダム	ダムの放流状況、ダム放流通知の発表状況、貯水位、全流入量、全放流量等のデータ 等
河川の予警報	河川の洪水予報の発表状況、河川の洪水予報の発表文 等	水質	川や湖沼の水質(水温、pH、DO、導電率、濁度、アンモニウムイオン、塩分濃度、CODのデータ)、基準値を超えている場所 等
洪水の浸水想定区域図	大きな川が、はん濫した場合に想定される、その地域の浸水の深さを色で表示した図	海岸	波高、最大波、1/3有義波、潮位、風向、風速のデータ 等
		雪	積雪深 等

※本サイトをより良いものにしていきたくて考えております。改良点等お気づきの点がございましたら、お問合せフォームからご意見ください。
 ※本サイトは基本的にリンクフリーです。リンクを張った際には、お手数ですが問合せフォームから一報いただくと幸いです。
 ※掲載している内容は、イメージ図等が含まれているため、実際の提供画面と異なる場合があります。

本資料のお問合せ先 国土交通省水・管理国土保全局河川計画課 河川情報企画室 tel: 03-5253-8111
 (一財)河川情報センター企画・調整部 tel: 03-3239-8171(代)

水害時の対応に係る市町村向けビデオ (国土交通省HP掲載)

**国土交通省**

YouTube   本文へ 文字サイズ変更 標準 拡大  音声読み上げ・ルビ振り English

Google™ カスタム検索 検索 検索方法 サイトマップ

ホーム 国土交通省について 報道・広報 政策・法令・予算 統計情報・白書 お問い合わせ・申請

 **水害時の対応に係る市町村向け啓発ビデオ**



※YouTubeを閲覧できない方は[こちら](#)をご覧ください。

**水害時の対応に係る市町村向け啓発ビデオ
ダイジェスト版**

右欄の1部～3部の動画の概要をまとめたものです。

(主な構成)

- ・災害時に遭遇する状況(ドラマ形式で再現)
- ・河川の水位上昇に併せて市町村がとるべき行動(チェックリストの紹介)
- ・災害対応の教訓(過去に激甚な災害を経験した三条市長、見附市長、豊岡市長のコメント等を紹介)

動画ダウンロード 

水害時の対応に係る市町村向け啓発ビデオ
ダイジェスト版[12:33]
Download(MP4 227MB)
※動画のファイルサイズが大きいため、Wi-Fi環境／有線LAN環境での利用を推奨します。

動画一覧

ダイジェスト版



水害発生。
その時、リーダーがなすべきことは。

[ダイジェスト版\[12:33\]](#)

1部～3部の動画について、概要をまとめた動画です。

1部: 水害発生。その時、リーダーがなすべきことは。



水害発生。
その時、リーダーがなすべきことは。

[1部: 水害発生。その時、リーダーがなすべきことは。 \[8:25\]](#)

災害時に遭遇する状況についてドラマ形式で再現した動画です。

2部: 災害時の情報とチェック項目



2部: 災害時の情報とチェック項目 [11:56]

河川の水位上昇に併せて発信される情報と市町村がとるべき行動について解説した動画です。

3部: 防災情報に関するアプリケーション等



3部: 防災情報に関するアプリケーション等 [7:47]

浸水ナビ、DiMAPS、ハザードマップポータルサイト、タイムラインについて解説した動画です。

<別々に視聴する場合>

[浸水ナビ編\[1:47\]](#)
[DiMAPS編\[2:01\]](#)
[ハザードマップポータル編\[1:14\]](#)
[タイムライン編\[2:53\]](#)

